

# 米沢市木材産業協議会 「F.O.R.E.S.T.」

日時:令和8年3月26日(木)午後2時から

会場:置賜総合文化センター2階203研修室

# 本日の内容

- 1 米沢市立南成中学校への市有林の活用について
- 2 令和8年度米沢市林業関連予算の概要について

3

## 2 令和8年度米沢市林業関連予算 の概要について

- 森林環境譲与税の活用について
- みどり環境税について
- 林道維持管理事業について

# ○森林環境譲与税の活用 について

- 1 米沢市木材産業協議会「F.O.R.E.S.T.」
- 2 新生児への木製品贈呈事業
- 3 木製品等販路拡大支援事業
- 4 木質バイオマス燃焼機器設置事業費補助金
- 5 地産木材使用住宅等建築奨励事業費補助金
- 6 森林保育推進事業費補助金
- 7 森林長期ビジョン策定支援業務委託

# 1 米沢市木材産業協議会 「F.O.R.E.S.T.」

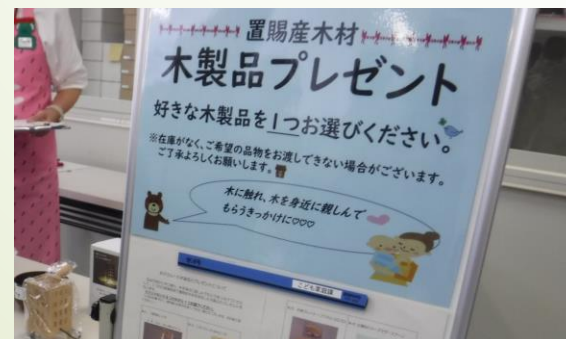
本市木材産業が将来に渡って発展すること及び持続可能な森づくりのため、素材生産者等(川上)から木を使う人(川下)までを一堂に会し、それぞれが抱える課題を共有し、本市が目指すべき将来の森林ビジョンを明確にするとともに、関係者同士がその課題解決に向け同じ方向を向き、連携強化を図ることを目的としています。

6

## 2 新生児への木製品贈呈事業

新生児の7か月健診児に、市内の業者が作成頂いた木製品の中から選んでいただき贈呈している事業。

- ・木製椅子
- ・マグカップとスプーンのセット
- ・もくロック
- ・お魚プレート・ぞうさんコロコロ
- ・親子箸



# 3 木製品等販路拡大支援事業 費補助金

市内の事業者が自社で製造する木製品等の販路の拡大及び新規需要の開拓に係る事業に対する補助金。補助金の額は、補助対象経費を合計した額に2分の1を乗じて得た額又は10万円のいずれか低い額。

- (1) 市内に本店又は製造拠点を有し、木製品等の製造、加工又は販売を行う企業、団体又は個人。
- (2) 市民税、固定資産税、都市計画税及び国民健康保険税を滞納していないこと。
- (3) 開催される見本市、展示会、博覧会等(販売を主たる目的とするものを除く。)に参加する事業

※ 交通費、宿泊費、運搬費、印刷製本費、販促品費、会場設営費

# 4 木質バイオマス燃焼機器 設置事業費補助金

再生可能な木質バイオマス資源の木材利活用に対する意識向上を図るため、木質バイオマス燃焼機器(ペレットストーブ、薪ストーブ)の設置に伴う補助金。補助金の額は、購入及び設置に要する費用の、6分の1に相当する額又は補助金のいずれか低い額。

【補助額】 ①薪ストーブは100,000円  
②ペレットストーブ等は60,000円

- (1)本市の区域内に住所を有し、かつ、居住している個人。
- (2)本市の区域内に事務所又は事業所を有する事業者。
- (3)本市の区域内に住所を有し、かつ、居住している農業者又は林業者の組織する団体。
- (4)固定資産税、都市計画税、市民税及び国民健康保険税を滞納していないこと。

9

# 5 地産木材使用住宅等建築 奨励事業費補助金

地産木材を使用して、自らの居住又は生業の用に供する建築物等の新築、増築、又は改築し、構造材、外装材及び内装材に使用する際の補助金。

	地産木材総額の1/2又は 使用量に応じた額と比べて低い額		協定締結契約業 者施工	子育て世帯 移住世帯 その両方
補助金	3m <sup>3</sup> 以上 7m <sup>3</sup> 未満	140,000円	80,000円	50,000円
	7m <sup>3</sup> 以上 11m <sup>3</sup> 未満	220,000円	100,000円	
	11m <sup>3</sup> 以上 15m <sup>3</sup> 未満	300,000円	120,000円	
	15m <sup>3</sup> 以上	350,000円	150,000円	



## 6 森林保育推進事業費補助金

森林の公益的機能が高度に発揮され、及び森林資源の質並びに量の増進を図るため、森林所有者、森林組合、生産森林組合その他林業に、事業を行うのに要する経費についての補助金。補助金の額は、補助対象経費の額に100分の60を乗じて得た額以内の額とする。

- ・人工林造成事業
  - ・雪起こし事業
  - ・下刈り事業
  - ・除伐事業
  - ・切り捨て間伐事業
  - ・搬出間伐事業
  - ・枝打ち事業
  - ・更新伐事業
  - ・森林作業道整備事業
- ※対象は民有林



# 森林長期ビジョンの策定

資料2 報告資料

11

## <策定目的>

航空レーザ測量等の客観的データに基づき、森林の公益的機能を維持しつつ、木材産業全体が目指すべき将来像を明確にする。

### 01.現状の見える化と共有

ヒアリングを通じた現場課題と危機感の共有。これまで収集してきたデータやヒアリング結果を活用し、木材の生産量や流通量、流通経路を示したサプライチェーンマップを作成し、流通の効率化を検討します。

### 02.実現性のある目標設定

市の単独決定ではなく、皆様とともに「前向きに取り組める実現可能な数値」を設定します。実現性のある目標値とすることで成功体験を積み重ねにより、木材産業全体のモチベーション向上に繋がります。

### 03.ネットワークの強化

「F.O.R.E.S.T.」を軸に、現場の声に近い施策を検討する。また、ワークショップなどの開催により市民なども交え、多角的に課題の洗い出しや意見交換を行う。ビジョン策定を通して、関係者同士のネットワークの構築、強化を目指します。

## 策定ロードマップ(イメージ)

R8

- 森林情報整理、課題整理
- 基本方針案、ビジョン骨子案作成
- ワークショップ、協議会開催

R9

- アンケート調査
- 詳細施策検討、年次計画、目標値設定
- 協議会開催
- 長期ビジョン作成

## 期待される効果

- 本市木材産業全体の実情、課題等の把握
- データや実情等から、根拠に基づいた目標値の設定
- 木材産業関係者相互の連携強化とネットワーク構築
- 実効性のある施策の実施
- 目的の明文化による目指すべき方向性の共有

現場の声を反映させた実効性のある計画策定へご協力をお願いします。

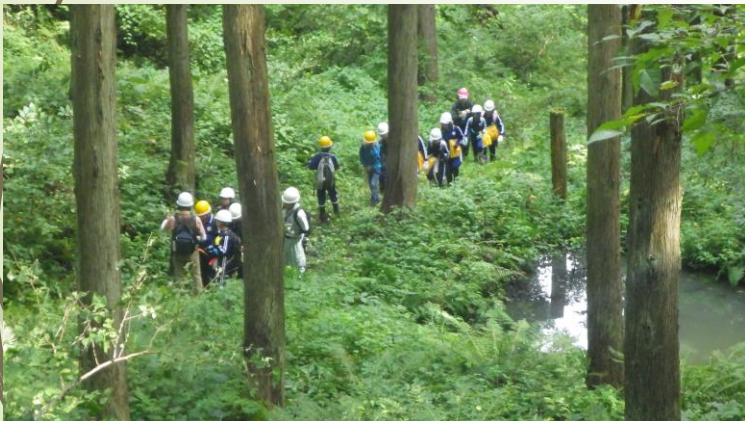
# ○みどり環境税について

- みどり環境税活用事業

# みどり環境税活用事業

28団体(学童クラブ、小学校、地区(市民)団体、企業、市の施設等)

- (1)学童クラブを対象とした、源流の森での森林散策、木工クラフト等の森林教育
- (2)市内小学校及び高校における木工クラフト等の森林教育
- (3)地区団体、企業等による森林教育や下草刈り



# ○林道維持管理事業について

- ➡ 1 林道維持管理業務委託
- ➡ 2 林道サポート事業補助金
- ➡ 3 林道橋補修工事
- ➡ 4 林業施設災害復旧事業

# 1 林道維持管理業務委託

林道41路線、L=100.351km、橋梁21基  
林道を4分割して、維持管理業務を委託している。

- (1)通常パトロール
- (2)緊急パトロール
- (3)維持管理作業



## 2 林道サポート事業補助金

林道36路線、L=79.42km

市が管理する林道を維持し、通行の安全を確保するため、山林を所有する団体、林道を利用する団体等に、年1回林道の草刈を依頼しており、道路延長に応じた補助金を支払っている。

【実施前】



【実施後】



## 3 林道橋補修工事

林道烏川線 「百子沢橋」(築沢)

5年毎に林道橋の定期点検を実施し、橋の状態を把握するとともに、次回の定期点検までの措置の必要性の判断を行う。診断結果から、補修の優先順位を付けて、計画的に行うことで、長寿命化を図っている。



# 4 林業施設災害復旧事業

## 林道大荒沢線(入田沢)

令和7年の融雪災害により、林道が崩落し通行に支障をきたしている。  
国からの補助を受けて、令和8年10月の完成を予定しています。



# 米沢市木材産業協議会 「F.O.R.E.S.T.」

20

ご清聴ありがとうございました。